

豊橋 特別養護老人ホーム 大清水彩幸 施設だより



1年はあっという間に過ぎ去り、新たな1年の始まりとなりました。昨年はコロナ禍でなかなか外出なども出来ませんでしたが、そんな中でも入居者様はX'masを楽しまれ、年末には年賀状を書くなど室内で季節と共に時間を過ごしています。また、ご長寿の表彰をされた方も何名かいらつやり、皆さんの元気あふれる姿を見て、職員も元気を頂いています。まだ、コロナウィルスの収束が見えず不安な毎日が続いていますが、入居されている皆様が元気に笑顔で生活できるように職員一同頑張らせて頂きます。

豊橋・大清水 彩幸 特別養護老人ホーム グループホーム

豊橋 グループホーム 大清水彩幸 職員だより「～コロナ禍での生活～」



グループホームで生活されている皆様は、いままで、自宅での生活に出来るだけ近い形で、生活して頂けるよう買い物や料理・洗濯といった家事から、世間話など、日常生活を当たり前を送ってきました。

どんな状況であっても、ここで生活されている皆様があります。

職員は出来る限り感染症への対策を行なった上で、創意工夫を行い、安心した生活を送れるよう努めています。

また、ご家族の皆様、地域の皆様にご協力いただき新たな生活様式を定着させていきたいと思います。



豊川 彩幸

ケアハウス

デイサービスセンター

居宅介護支援事業所

豊川 ケアハウス豊川 彩幸 職員だより「笑顔に支えられて」

昨年からのコロナ禍の影響でケアハウスにおきましても日常生活に変化が生じ、外出や面会の制限をせざるを得ない状況が続いています。入居者様やご家族の皆様には大変ご迷惑をおかけしております。

そんな中、玄関先に面会室を設置しご家族や関係者の方との面会を行えるようにしました。入居者の方は、顔見知りの方との出会いを心待ちにしていますのでご連絡をお待ちしています。

コロナ禍により行事やクラブ活動が縮小し、入居者同志の交流も少なくなっています。こんな時だからこそ、皆さんの「笑顔」に支えられ、これからも皆さんと共に盛り上げていきたいと思ひます。



豊川 デイサービスセンター豊川 彩幸 職員だより「～再開と挑戦を始めよう～」



コロナ渦で行事等が中止になる中、感染症対策を行い徐々に教室活動等を再開しています。「料理するのは楽しいね」と話され笑顔で活動される姿が印象的です。へこたれる事なく新しい取り組みに挑戦しています。11月は「彩幸cafe」、12月は餅つきを行っています。「最近新しいことが多くていいね」と多数のお声を頂くことができました。

今の時期だからこそ、出来ることを考え取り組み、新しいことに挑戦していきたいです。皆さんと一緒に再開と挑戦を始めたいと思います。



豊川 居宅介護支援事業所豊川 彩幸 職員だより「信頼」と「信用」

ケアマネジャーの仕事に就き10年の歳月が立ちました。最初は右も左も分からない状況であり、利用者、ご家族、同僚、地域の先輩ケアマネ、各事業所の担当者から沢山のアドバイスを頂き今まで仕事を続ける事ができました。日々の会話の中で「信頼」と「信用」という言葉をもらう事が多いです。近い意味で使用される事も多いですが、個人的に、「信用」は過去に築いてきた実績などを評価し得られるもの。「信頼」は、お互いの気持ちのやり取りの上に成り立つもの。と考えています。

「ケアマネジャーは介護保険の要」と言われますが、自分自身には直接的に利用者様、ご家族が困っている事を解決する手段はありません。実際は事業所職員(介護職員・相談員など)が支援を行ってくださっているからです。自分ができる事は各方面からの話を傾聴し、情報を集約して調整などを円滑に行う事であり、まさに「信頼」が大切であると思っています。「信頼」を重ね振り返った時に「信用」に変わっている事を目標にこれからも仕事に取り組みたいと思います。(T)



新たな年がスタートしました。新型コロナウイルス感染症が収束して良き年になる事を願うばかりです。国民一丸となって感染症対策に取り組みしましょう。

高齢者でお困りごと、入居・利用の相談等、お気軽にお問合せ下さい。社会福祉法人豊生会 https://saikou.or.jp/ 【彩幸】豊橋市西赤沢町字深山95番地 TEL.0532-23-6011 【大清水彩幸】豊橋市東大清水町181-1 TEL.0532-25-3361 【豊川 彩幸】豊橋市森6丁目66-2 TEL.0533-88-9771



仁志

人はそれぞれの個性を持って生まれひとりとして同じ人生を歩む人はいない生まれも育ちもちがう人達が集う施設だから自分色の光を輝かせながらお互いの色を重ね合わせる虹のようにここで幸せの彩りを輝かせてほしい

社会福祉法人 豊生会 彩幸 https://saikou.or.jp/



「何気ない日常の大切さ」 大清水彩幸 副施設長 森下晃次

元号が令和となり早いもので、もう三年目に入りました。当初、新たな時代の幕開けで世の中がどのように変化していくのか。また、介護福祉分野がどのように改革されていくのか。さらに社会福祉法人として社会にどのように貢献していくのか。不安と期待に胸躍らせたのは、私一人だけだったでしょうか。私は、平成八年に社会福祉法人豊生会彩幸が西赤沢町に新設された時、オープニングスタッフとして入社し、早くも二十五年が経ちました。その間、デイサービス、特養など介護現場の様々な部署を体験し、措置制度から介護保険制度への移行などその時代を背景にした介護サービスや介護制度の変遷を経て介護福祉の在り方を勉強させて頂きました。今から八年前に地域密着型特別養護老人ホームグループホーム大清水彩幸の開所に伴い、管理者として着任し、新しい形式の施設運営の在り方や斬新的なユラットケアの方法を入居者目線での模索し入居者や家族が大清水彩幸を利用しようとしたと言ってもらえるような施設作り日々奮闘しているところです。そんな穏やかな日常生活の中に全世界を震撼とさせる新型コロナウイルスが蔓延し始め、一年経っても衰えを見せず第三波が押し寄せてきている最中であり、施設内にコロナウイルスを絶対対に持ち込まないという固い決意で、更なる職員の行動制限、出入り業者の施設内立ち入り禁止、家族との面会制限等々等、今まで当たり前のように行ってきた施設内フロアでの直接面会、外出行事、レクリエーション活動、地域住民やボランティアの方々との交流会等が自粛、中止になり入居者にも新しい生活様式が求められております。平穏な日々暮らし「何気ない日常の大切さ」を思い知らされた令和二年でありました。一日も早い新型コロナウイルスの収束を願っています。

豊橋(西赤沢) 彩幸 ●特別養護老人ホーム ●ショートステイ ●デイサービスセンター ●軽費老人ホームケアハウス ●居宅介護支援事業所 ●地域包括支援センター 〒441-3213 豊橋市西赤沢町字深山95 TEL.0532-23-6011 FAX.0532-23-6010

豊橋(大清水) 彩幸 ●地域密着型特別養護老人ホーム ●グループホーム 〒441-8131 豊橋市東大清水町181-1 TEL.0532-25-3361 FAX.0532-25-3707

豊川 彩幸 ●軽費老人ホームケアハウス ●デイサービスセンター ●居宅介護支援事業所 〒442-0846 豊橋市森6丁目66-2 TEL.0533-88-9771 FAX.0533-88-9772

豊橋 特別養護老人ホーム 彩幸 施設だより

コロナの流行により外出することが難しい状況ですが、玄関前のディスプレイを季節や行事ごとに入れ替え、施設の中に居ても季節を感じられるように工夫しております。12月はクリスマスツリーを展示しました。大きなツリーを前に自然と笑みがこぼれます。冬至のゆず湯では「いい匂いだね〜」と、ゆずの香りを楽しみリラックスされる様子が見られました。



12月の誕生会では、職員によるハンドベルの演奏を行いました。曲に合わせてリズムをとったり、口ずさんだり、楽しいひとときを過ごしていただきました。



豊橋 彩幸 特別養護老人ホーム ショートステイ

豊橋 ショートステイ 彩幸 施設だより ショートステイでのお誕生日会

ショートステイでは毎月お誕生日会を開催し、お誕生月の方にはささやかなプレゼントとお写真をご用意しています。以前は特養と合同で行っていましたが、現在はコロナ感染症予防対策でショートステイご利用者様と職員で行っております。

11月のお誕生日会では、ご利用者様に好きな曲を伺い、それに合わせハーモニカを演奏しました。ご利用者様は演奏に聞き入れ、プレゼントも喜ばれておられました。



豊橋 居宅介護支援事業所 彩幸 施設だより

2020年は、新型コロナウイルスで生活様式まで変わってしまう程でしたね。平穏な日々が再び訪れる事を願わずにはられません。

先日、ショートステイのご利用者様のもとに、ご家族様がお手製の毛糸の帽子を持って来られました。シンプルな形と優しい色合いが素敵です。リリアン編みという物で、100均でキットも毛糸も手に入り、編み物ができない私のような人間にも簡単にできると教えて頂きました。

早速、100均に走り、挑戦してみました。良い具合です。これなら、お子様でも楽しんでできそうです。

コロナ禍の巣ごもり生活のお供にいかがでしょうか。



豊橋 彩幸 居宅介護支援事業所 地域包括支援センター

豊橋 彩幸地域包括支援センター 施設だより



生活・介護支援サポーター養成講座を令和2年11月から全6回で開催しました。講座は高齢者がいつまでも住み慣れた地域で暮らすことが出来るように、地域での支え合いの担い手を養成することを目的としています。

今回、豊橋市南部地区では初めての開催ということもあり20名の方が参加して下さいました。講座の内容は高齢者医療から認知症、介護予防についてまで幅広く、また高齢者体験キットの体験や実際に地域で活動しているレクリエーションリーダーさんや地域組織の方々のお話も聞きました。講座最終日には、現在活動中のサポーターさんの体験談を聞いて、活発な質問や意見交換が成されました。

講座を受講された方々が、これからサポーターとして高齢者に寄り添う時、彩幸地域包括支援センターも共に地域の中にありたいと感じています。



豊橋 ケアハウス 彩幸 施設だより ~ケアハウス クリスマス会~

今年最後の一大イベント、クリスマス行事を12月10日に行ないました。コロナ禍のためバイキング形式での食事やパーティーはできませんでしたが、食堂で一人テーブルの一人膳で、お料理を召し上がっていただきました。大掛かりな飾り付けも、シャンパングラス(中身は炭酸ジュース)での乾杯もなし。ケーキも個包装にして一個ずつの持ち帰り。これでは寂しいとクリスマスムードを出すために、サンタ模様のナプキンの上にオーナメントやキラキラ光るポインセチアなどを飾ってみました。皆でわいわいガヤガヤはできませんでしたが、「今日はすてきな料理をありがとう。」「ケーキ、すごくおいしかったよ。」と喜んでいただけました。

プレゼントは、定番の来年のカレンダーに加えて、マスク、カイロの3点セット。「夢のない贈り物だなあ〜。」どこか不本意に感じつつ…。でも、職員の気持ちはこもっています。♡ささやかなクリスマス会でしたが、なによりも皆さんが健康でこの一年を過ごせたことに感謝です。

折りも折り、クリスマスイブの数日前に、南高校生活デザイン科の生徒さんたちが、クリスマスカードとニューイヤーカードを届けてくださいました。赤いリボンの包みをひらくと、一枚一枚が手作りの飛び出すカードになっていて、どれも趣向をこらした力作揃いです。手にとって眺める姿に、本当のクリスマスが訪れたようなひと時でした。



豊橋 彩幸 ケアハウス デイサービスセンター

豊橋 デイサービスセンター 彩幸 職員だより 「餅つき・お楽しみ会」



みんなで「ヨイショ!」とかけ声をかけ、餅つきを行いました。昔は自宅で餅つきをされていた方も多く、手ほどきして下さり無事つくことが出来ました。今年は残念ながら食べる事が出来なかったのが、花餅や鏡餅を皆さんで作作りお正月にはフロアに飾りました。

忘年会では例年、職員と一緒に鍋を囲み食事をしていましたが、今年は中止し、代わりにお重に詰められた豪華な食事を皆様で美味しく頂きました。

レクリエーションでは、ビンゴ大会・風船送りゲーム・福引を行いました。風船送りゲームでは2チームに分かれて職員も加わり、ふわふわ浮く風船を落とさないように送っていき、毎日白熱した勝負を繰り広げました。

おやつでは彩幸家族会様からクリスマスケーキを頂き、今年も楽しい時間を過ごすことが出来ました。

